

第 58 回 全日本大学駅伝 関東地区代表校 壮行会を開催

～全国の頂点を懸けた伊勢路へ。関東地区代表 15 校が本大会への決意を語る～



大会に向けて意気込みを語った各校参加者と、特別協賛の長谷工グループの皆さま

「秩父宮賜杯 第 58 回 全日本大学駅伝対校選手権大会（主催：公益社団法人 日本学生陸上競技連合、朝日新聞社、テレビ朝日、メ〜テレ／特別協賛：長谷工グループ）」の開催を前に、関東地区から本大会に出場する代表校を迎えた壮行会が、9 月 29 日（火）、朝日新聞東京本社 2F 読者ホールで行われました。

伊勢路での戦いを前に、関東地区代表校が決意を語る

全国の強豪校が伊勢路に集い、「真の大学駅伝日本一」を争う全日本大学駅伝。壮行会には、関東地区を代表して本大会に臨む 15 校から、選手や主務、マネージャー、監督、コーチらが参加しました。各校の代表者は大会本番を見据え、それぞれの目標やレースへの決意を語りました。



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社文化工房 広報メディア制作部 担当：新井・横井 TEL：090-2440-3652 MAIL：yokoi@bun.co.jp

本大会に挑む各校へ、主催者・特別協賛社からエール

壮行会では、主催者を代表して朝日新聞社・常務取締役の田中悦二氏、特別協賛の長谷工グループを代表して長谷工コーポレーション・常務執行役員の直江大氏がそれぞれ登壇。本大会に挑む各校の代表者へ、激励のメッセージを送りました。また、長谷工グループから出場校への応援の品として、各校の公式ユニフォームをデザインした「がんばれ大学駅伝 出場校応援ボトル」入りミネラルウォーターを贈呈。さらに、株式会社長谷工あんしんデリが滋賀県・田上^{たなかみ}で土づくりから携わり、育てた「たなかみ米」60kg の目録も各校に贈られました。会場では贈呈式に続いて記念撮影が行われました。



各校代表者が語った、それぞれの目標と伊勢路への思い

続いて、司会を務めたテレビ朝日・大西洋平アナウンサー、鈴木新彩アナウンサーが各校の代表者に大会への意気込みをインタビュー。代表者からは、「『原点と証～真価の証明～』をスローガンに掲げてきた。藤色の襷が一番にゴールテープを切れるよう頑張る（駒澤大学）」、「全日本大学駅伝優勝、そして大学駅伝三冠が目標。トラックで培ったスピードを駅伝で活かせばそれが可能だと思う（中央大学）」、「上位層だけでなく下位層のレベルアップが著しい。スローガン『アオガチ』の通り、ガチで三冠を狙う（青山学院大学）」など、本番に向けた力強い言葉が聞かれました。それぞれがチームの目標やこれまでの取り組みに触れながら、伊勢路に懸ける思いを表しました。



○出場校一覧（15校）

駒澤大学／中央大学／青山学院大学／國學院大學／早稲田大学／帝京大学／創価大学／順天堂大学／日本大学／東海大学／大東文化大学／神奈川大学／東洋大学／中央学院大学／山梨学院大学

本大会「秩父宮賜杯 第58回 全日本大学駅伝対校選手権大会」は、2026年11月1日（日）8時10分に熱田神宮（愛知県名古屋市）をスタート、伊勢神宮（三重県伊勢市）までの全長106.8kmで開催予定です。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社文化工房 広報メディア制作部 担当：新井・横井

TEL：03-5770-7114 / 携帯：090-2440-3652

MAIL：yokoi@bun.co.jp

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社文化工房 広報メディア制作部 担当：新井・横井 TEL：090-2440-3652 MAIL：yokoi@bun.co.jp